

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みについて

地域子ども・子育て支援事業の種類	時間外保育事業									
本市事業名	延長保育事業									
事業の趣旨・目的	保護者の就労時間の長時間化や周辺部の住宅開発による通勤距離の広がり等に伴う保育時間帯の拡大のニーズに対応するため、11時間（保育所の開所時間）を超えて保育を実施する事業。									
教育・保育提供区域	第三次区域									
量の見込み										
1 量の見込み算出の考え方										
(1) 算出手順										
実績の利用伸び率を使用して算出										
(2) 算出根拠										
① 平成22年度から平成25年度（平成25年度は見込み）までの利用率の伸びの平均は、1.056であり、これに基づき、平成26年度以降の利用率を算出										
	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
利用率	2.21%	2.28	2.44%	2.60%	2.75%	2.90%	3.06	3.23%	3.41%	3.60%
利用率の伸び	—	1.032	1.070	1.066	1.056	1.056	1.056	1.056	1.056	1.056
延長保育実績（人日）	450,785	463,205	496,009	520,950						
小学校入学前児童数（人）	67,929	67,725	67,738	66,791						
② 提供区域ごとの利用率について、各年度の伸びを1.056として、①と同様の方法により推計する。										
ただし、平成31年度の利用率が3.60%を下回る場合は、平成31年度の利用率が3.60%となるものと見込む。										
③ 提供区域ごとに、小学校入学前児童数に利用率を乗じて、延べ利用児童数を推計する。⇒各提供区域ごとの延べ利用児童数等は別紙1参照。										

2 京都市における量の見込み（全市）

（単位：人日）

量の見込み	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
0～2 歳児	268,766	294,484	319,993	343,740	369,316
3～5 歳児	363,625	394,529	424,692	456,211	490,155
計	632,391	689,013	744,685	799,951	859,471

なお、京都府へ報告においては、単位を「人」とする。

（単位：人）

量の見込み	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
計	2,108	2,297	2,483	2,667	2,865

※ 人日単位の見込値を制度上の開設日数 300 で割って算出

3 備考